

| 2018 年 | 短期的に実現可能 (4 校) | 中期的に実現可能 (2 校) | 長期的に実現可能 (1 校) |
|--------|----------------|----------------|----------------|
| A 小学校 | AB 小学校 | ABC 小中学校 | 二宮小中学校 |
| B 小学校 | | | |
| C 中学校 | C 中学校 | DE 小中学校 | |
| D 小学校 | D 小学校 | | |
| E 中学校 | E 中学校 | | |

| | |
|--|--------------------------|
| 【短期的】 (～10 年未満) 2028 年頃まで | 小中一貫校 (分離型) を 2 グループ |
| 【中期的】 (10 年以上～30 年未満) 2028 年頃から 2048 年頃まで | 小中一貫教育校 (施設一体型) を 2 グループ |
| 【長期的】 (30 年以上～) 2048 年頃から | 小中一貫教育校 (施設一体型) 1 校 |

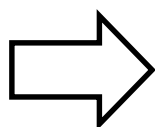
『学校施設数による絞り込み』

(1) 学校施設が 1 つになるケース

- ①5 校のうち 1 校を残す ②1 校を新設する
- どちらの場合も小中一貫教育校 (施設一体型)
- ・小中 9 学年×3 クラス×35 人=945 人

【課題】

- ・児童数・生徒数が 945 人を割り込むと想定されるのは、2050 年頃以降。
- ・①の場合は、増設が必要。



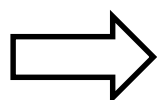
長期的な課題として整理

(2) 学校施設が 2 つになるケース

- ①小中一貫教育校 (施設一体型) を 2 グループ
- ・1 校あたり…945 人
- ・児童・生徒数が 1890 人を (945 人×2 校) 既に割り込んでいる

【課題】

学級数が 2 校合計で 40 学級程 (2030 年頃) でないと、増築なしに入りきらない。



中期的に実現可能

②小中一貫教育校 (施設分離型) を 1 グループ (小学校 1 校・中学校 1 校)

- ・小学校 6 学年×6 クラス×35 人=1260 人
- ・中学校 3 学年×6 クラス×35 人= 630 人

【課題】

・児童数が 1260 人、生徒数が 630 人を割り込むと予想される年度は、2022 年頃以降であるが、学級数を考慮すると 2030 年頃でないと増築なしに入りきらない。中期的に考えるのであれば施設一体型の (2) -①のパターンを検討すべきである。

(3) 学校施設が 3 つになるケース

①小中一貫教育校 (施設一体型) 3 校

- ・1 校あたり…945 人
- ・児童・生徒数が 2835 人を (945 人×3 校) 既に割り込んでいる

【課題】

- ・学区を変えなければ、小学校の単級化を防ぐことができない。
(一色小学校が 2020 年度に単級化)
- ・中学校が 3 校に増えると、部活動の運営が現状よりも困難になる。

②小中一貫教育校 (施設一体型) 1 校及び、

小中一貫教育校 (施設分離型) 1 グループ (小学校 1 校・中学校 1 校)

【施設一体型】

- ・1 校あたり…945 人

【施設分離型】

- ・小学校…1260 人、中学校…630 人
- ・児童・生徒数が 2835 人 (945+1260+630 人) を既に割り込んでいる。

【課題】

学級数を考えると増設なしには 2030 年頃までは入りきらず、学校施設が 2 つになるケース、小中一貫教育校 (施設一体型) を 2 グループも可能となるため、5 校→2 校とする場合を検討すべきである。

③小学校 2 校及び中学校 1 校

- ・小学校…630 人×2 校=1260 人、中学校 630 人

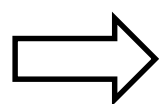
【課題】

- ・児童数が 1260 人、生徒数が 630 人を割り込むと予想される年度は、2022 年頃以降であるが、分離型の小中一貫校になり、小中一貫教育が発展しない。また、将来的な施設一体型につながらない。

(4) 学校施設が 4 つになるケース。

①小学校の統合：分離型小中一貫校（小学校 1 校、中学校 1 校）を 2 グループ作る。

- ・小学校…630 人×2 校=1260 人、中学校…315 人×2 校=630 人を既に割り込んでいる。



短期的に実現可能

②中学校の統合及び全小学校区の学区再編（小学校 3 校、中学校 1 校）

- ・小学校…630 人×3 校=1890 人、中学校…630 人を割り込むと予想される年度は、2022 年頃以降。

【課題】

児童数が 1890 人は既に割り込んでいるが、生徒数が 630 人を割り込むと予想される年度は、2022 年頃以降であり、短期的に実現可能であるが、学区を再編成しても小学校の単級化は 2030 年頃に起こる見込みである。また、将来的な施設一体型につながらない。

絞り込みの前提とした条件

- ・ 1 クラス 35 名
- ・ 単級の学年を作らない
- ・ 義務教育学校（別紙）は考えない（学校規模）
- ・ 小学校 6 学年×3 クラス×35 人=630 人（但し、1 校とする際は 6 クラス・1260 人）
- ・ 中学校 3 学年×3 クラス×35 人=315 人（但し、1 校とする際は 6 クラス・615 人）
- ・ 小・中 9 学年×3 クラス×35 人=945 人